

JCN News



冷暖自知
すべては体験から
二〇一九
Junior Chamber
International
NAGASAKI

TOP NEWS

理事長挨拶

〈連載〉カッコいいJAYCEEであるために vol.1

- 2019年度新年互礼会 事業報告
- OB会総会 事業報告
- 1月例会 事業報告
- 事務局開き 事業報告
- 新年祈願 事業報告
- 長崎県庁、長崎市役所表敬訪問 事業報告
- 長崎ブロック協議会 出向者紹介
- 2019年度京都会議 事業報告
- 京都会議今日庵訪問 事業報告
- 事務局紹介
- 拡大室だより

発行／一般社団法人 長崎青年会議所

（事務局） 〒850-0874 長崎市魚の町3番21号（マリンハイツ長崎202号）
TEL 095-825-2709 FAX 095-822-5399
E-mail office@nagasaki-jc.jp http://nagasaki-jc.jp/

創立／昭和27年12月1日 承認／昭和28年2月7日
認証番号／36番 理事長／寺岡 誠三
会員数／118名
編集／一般社団法人 長崎青年会議所 広報委員会



Webサイトにアクセスできます

理事長挨拶

一般社団法人長崎青年会議所
第67年度理事長

寺岡 誠 三



まずは、先月開催されました新年互礼会にご参加いただき、ありがとうございます。ご来賓の皆様や特別会員の皆様との懇親は図れたでしょうか。特別会員の皆様をはじめ多くの方々の支えがあり、我々は活動できることに感謝を忘れずに本年度の運動を邁進して参りましょう。

そして、京都会議が開催されました。多くの会員の皆様にご参加いただきました。ありがとうございます。今後ブロック大会をはじめ各種大会が開催されます。各種大会においては、セミナーなど多くの学びの機会が存在してい

ます。是非とも多くの大会に参加をいただき、その学びを通して自己成長に繋げてほしいと思います。

さて、本年度の事業の一丁目一番地は会員拡大であります。では、なぜ会員拡大が必要なのでしょう？ 長崎JCの目的が書かれています。

「指導者訓練を基調として、日本経済の正しい発展と福祉国家の実現を図るとともに、国際青年会議所及び日本青年会議所と協調して互いに理解を深め、親善を助長し、世界の繁栄と平和に寄与することを目的とする」と。長崎JCはこの目的に沿って毎年活動を行い、運動を展開しています。会員拡大とはまさに、我々の運動を広めることそのものです。会員拡大は事業ではなく、会員拡大そのものがJC運動であるといえます。会員拡大はLOMのために行うのではなく、この目的達成のために行うものです。もっと噛み砕いて考えてみましょう。綱領では我々JCは明るい豊かな社会を築き上

げようと謳っています。明るい豊かな社会、明るい豊かな地域を築くために会員拡大を行っているのです。そう、我々は会員拡大をLOMのためにやるのではなく、地域のためにやっているのです。一人でも多くの我々と志を同じくする仲間を増やすことが明るい豊かな地域を構築する第一歩です。会員の皆様、会員拡大を通して、ともに良い長崎を作りましょう。会員拡大へのご協力を宜しく願います。

又、本年度は長崎ブロック協議会の会長を長崎JCから輩出させていただきます。皆様は出向をしたことがありますか？ JCでは出向という制度が存在しています。出向では長崎JCとは異なるLOMのメンバーとの出会いがあります。多くの素晴らしい人材が日本中にいます。人は人によって磨かれます。出向するものも自由ですが、せっかくあるのだから、出向という機会を通して、自らを磨き、自己成長に努めましょう。

カッコいい
J A Y C E E
であるために

人は見かけによる。人は視覚から他人の情報を多く受け取ります。自分らしさ、各々の生き様、アイデンティティが外見に表れるからこそ、人は見かけによると私は考えます。内面は一見しては分かりません。人生で出会うどれだけの人と多くを語り、その人の内情を知ることになるのでしょうか。それほど多くないのではないのでしょうか。ですから、見かけ、特に身だしなみにすることは重要だと考えます。別にブランドものの洋服を着ましようとか、流行のものを身につけましようとかいうつもりは毛頭ありません。カッコいいJAYCEEであるために、ほんの少し、身だしなみについて、知っていたらという話です。

今月から12月までの全11回で私が好きなファッション（洋服）の観点から身だしなみについて皆さんにお伝えできればと考えています。主に男性向けとなりますので、女性の会員の皆さん、すみません。洋服を着る上で重要となるのは、なんといってもサイズです。サイズが合っていないければ、どんなに高価な洋服を着ていても、素敵には見えません。まずは、サイズの合った洋服を着ましょう。ですので、お店で試着をし、店員さんのアドバイスをよく聞いて購入しましょう。友人に見てもらって購入をするのもいいですね。と、ここで字数制限がきてしまいました。次回からは1つのアイテムごとに絞って、身だしなみについてご紹介していきます。スーツ編へつづく。

SEIZO

vol. 1

2019年度新年互礼会

例会委員会 副委員長 ◆ 平岡 祐司 君



事業の詳細はこちらから



去る1月10日(木)、ホテルニュー長崎におきまして「2019年度新年互礼会」が開催されました。当日は多くのご来賓・来訪JC・特別会員の皆様にご出席をいただき、第67年度の素晴らしい船出となりました。

はじめに、第66年度理事長の光富英治君より昨年の御礼が述べられました。続いて、第67年度理事長の寺岡誠三君が新年の挨拶と本年の活動方針について話をされました。又、長崎県知事村法道様(代理 長崎県企画振興部柿本敏晶様)、長崎市長田上富久様にご挨拶をいただき、鏡開き、乾杯、正副理事長紹介、年男・年女の歳祝いと続き、最後は鶴昭男先輩の一本締めで閉幕となりました。

正会員の皆様には、会のスムーズな進行にご協力いただきましたことを御礼申し上げます。今後も例会をスムーズに運営していけるよう、例会委員会一同努めて参りますので、1年間宜しくお願い致します。

【取材後記】2019年度新年互礼会

寺岡理事長の理事長挨拶、新年互礼会での挨拶に力強い決意を感じました。新年互礼会ではやはりOBとの繋がりを大事にJC活動をしていかないといけないと改めて感じました。
(広報委員会/山口 潤)

OB会総会

総務委員会 ◆ 松本 宗幸 君



事業の詳細はこちらから



去る1月10日(木)、ホテルニュー長崎にて2019年度OB会総会が開催されました。当日は石丸OB会会長をはじめ多くの特別会員の皆様にお集まりいただきました。

総会は総務委員会 森田眞源君の司会のもと進行され、2018年度決算報告の件は無事に承認されました。続いてOB会新入会員の方々が紹介されるとともに先輩の皆様より祝福の拍手が送られました。又、西野啓至先輩が新たにOB会幹事として推薦され、満場一致で承認されました。以上によりOB会総会は滞りなく終了致しました。ご参加いただいた特別会員の皆様に感謝申し上げます。

OB会総会は新年度最初の事業として総務委員会全員が一丸となって取り組み、大きな混乱もなく終了することができました。これもひとえに会員の皆様のご協力の賜物です。今年度も特別会員の皆様のお力添えをいただくことになると思います。先輩方の功績に感謝しご期待に応えることができるよう、「冷暖自知」のもと今年も1年間チャレンジしていきましょう。

1月例会

例会委員会 ◆ 桑畑 義治 君



事業の詳細はこちらから



去る1月10日(木) ホテルニュー長崎において、第67年度1月例会が開催されました。今年度最初の例会である1月例会ですが、皆様、本業が多忙にもかかわらず、多数の会員にご出席いただきました。本年度長崎JCスローガン「冷暖自知～すべては体験から～」の唱和がなされ、寺岡理事長に新年のご挨拶をいただくとともに、本年度に対する思いをお話いただきました。理事会報告、委員会報告と続き、峰監事より監事講評をいただき、無事に閉会となりました。第67年度例会委員会として最初の事業であるため、委員会で議論を積み重ね、準備をしてきました。当日は会員の皆様のご協力もありスムーズな運営ができました。本当に感謝申し上げます。1年間、一生懸命運営に努めて参りますので、今後とも例会には多数のご出席をお願い致します。

事務局開き

広報委員会 委員長 ◆ 中川 崇 君

去る1月7日(月)9時より魚の町長崎JC事務局に寺岡理事長をはじめ副理事長、専務理事、常務理事、事務局メンバーが集い事務局開きを行いました。はじめに寺岡理事長より挨拶いただき、事務局員の永田さんへ昨年度中の感謝と本年度の活動へのご協力のお願いをさせていただきました。JC活動を支える事務局にメンバーが集い、事務局が賑やかになることはJC活動を活発に行うために必要不可欠なことだと改めて感じました。



新年祈願

広報委員会 副委員長 ◆ 三浦一太郎 君



事業の詳細はこちらから

去る1月8日(火)10時から鎮西大社諏訪神社にて新年祈願が行われました。寺岡理事長をはじめとする正副理事長の方々が凛々しい面持ちで本年度の長崎JCが素晴らしき1年を送れることを祈願して参りました。広報委員会として携わった私も改めて身の引き締まる思いとなりました。



長崎県庁、長崎市役所表敬訪問

広報委員会 副委員長 ◆ 草野志津子 君



事業の詳細はこちらから



事業の詳細はこちらから

去る1月8日(火)、寺岡理事長をはじめとする正副メンバーが市役所と長崎県庁を訪問しました。田上市長には、第67年度は「冷暖自知」のスローガンを掲げて活動・運動していくという決意を伝えました。継続事業と若い発想力でJCならではの提言を行ってほしいとの言葉をいただきました。長崎県庁訪問時には、上田副知事から、若い方が頑張っておられることに期待しますとの激励をいただき新年互礼会も楽しみにしていますと、再会のお約束をしてまだ真新しい新県庁舎を後にしました。



長崎ブロック協議会 出向者紹介



アカデミー委員会 委員長 種田 和彦 君

長崎ブロック協議会アカデミー委員会委員長を仰せつかりました種田和彦と申します。まず、「アカデミー」とは、入会3年未満の会員(平成28年度(含む)入会以降の方)を指します。平成30年末時点において、長崎ブロック7LOMにおける合計会員数の約45%がアカデミーであり、JCの大きな原動力となっています。しかしながら、直近5年間における合計退会者数の約72%をアカデミー会員が占めております。

こうした現状を改善すべく、アカデミー委員会は、LOMの垣根を越えてアカデミー会員同士の絆を構築し、JCの魅力を再認識してもらうことを使命として活動していきます。長崎JCを一度退会した過去のある私だからこそ見える世界・視点を活かしていきたいと思っております。

来る平成31年3月26日(火)18時より、ホテルニュー長崎3F鳳凰閣において、会頭公式訪問アカデミー事業を開催致します。皆様の今後のJCライフを充実化させるため、鎌田長明会頭に講演していただくとともに、7LOMアカデミー会員同士の懇親会を予定しています。アカデミー会員の皆様、今すぐ手帳を開き予定を確保し、参加申込みをしていただきますよう、何卒、宜しくお願い致します！



総務委員会 委員長 楊 和樹 君

長崎ブロック協議会総務委員長を仰せつかりました楊和樹です。

総務委員会は規律正しい会議運営が行えるよう諸会議の設営や資料の事前調査・議事録の作成などを行います。又、広報の担いもありますので、各LOMと連携を図り、各種事業や大会の情報発信を行います。そして、メンバー間の更なる交流のために、各種事業・大会への参画を支援します。

今年度は光富直前理事長が長崎ブロック協議会の会長を務めることもあり、LOMから多くの出向メンバーをいただいております。まずは、楽しい委員会作りをし、自分だけの実りある1年にならぬよう委員会メンバーにも多くの経験をしていただき、成長の機会を作りたいと思っております。

LOMメンバーの皆様には、情報発信というところで、長崎ブロック協議会のWebサイトやFacebookを見ていただき、長崎ブロック協議会や他LOMの活動及び運動を知る機会にさせていただきたいと思っております。そして、地域の皆様にも青年会議所の運動を知っていただけるよう各種事業・大会を伝播していただきたいと考えております。

光富ブロック会長のもと一丸となり、この長崎がより良いまちになるよう一生懸命活動して参ります。1年間どうぞ宜しくお願い致します。



財政規則審査局 局長 鮎川 愛 君

本年度、長崎ブロック協議会財政規則審査局長を仰せつかりました鮎川愛です。

長崎ブロック協議会の財源は、各LOMからお預かりする会費や大会登録料といった、皆様からいただく貴重な会費によって成り立っています。これらの貴重な財源を、1円も無駄にすることなく、長崎ブロック協議会の活動運動のため、そして公益社団法人として適正に管理支出するために、予算決算の審査を行うのが財政規則審査局の役割です。又、事業の内容が法令に抵触しないか、社会のルールから外れていないかなど、コンプライアンス面での審査も行います。

とても堅い内容にも思えますが、実際は、情熱と想いをもって事業構築に取り組む委員長や委員会の皆様のサポート役という側面が強く、非常にやりがいのある担いだと感じております。お金や規則と向き合うことは多くのメンバーにとっては馴染みが少ないことと思いますが、こんな役割もあるのかと知っていただければ幸いです。

そして、本年度の長崎ブロック協議会の活動運動への積極的な参画をお願い致します。



去る1月17日(木)～1月20日(日)にかけて、公益社団法人日本青年会議所の政策を発信する場として「2019年度京都会議」が開催されました。長崎JCからは総勢43名にご参加いただき、本当にありがとうございました。本年度の京都会議では、青年会議所が日本一のSDGs推進団体になるという目標を掲げました。セミナーやフォーラムでは、多くのメンバーが運動の方向性を理解する機会となったと思います。又、南禅寺八千代でのLOMナイトでは、料亭の宿ならではの「すきやき」を堪能しながらメンバー同士深く理解し合う懇親の場となり、そして、日本JCへの出向者より熱い意気込みを聞くことができました。又、多数の来訪者の皆様が挨拶に来られ、同じ時間を共有し絆を更に深めることができましたと思います。新年式典においては、日本JC第68代会頭鎌田長明君による会頭所信が発表され、発想を転換し行動を起こすことの重要性を強く訴えたものでした。歴史と伝統文化溢れる古都京都の雰囲気や魅力を直に体験し、有意義な時間を過ごすことができましたと思います。本事業に多くのメンバーにご参加いただいたことに心から感謝致します。





事業報告

京都会議今日庵訪問

長崎青松会 ◆ 仲田 留奈君

長崎青松会お稽古幹事の仲田です。去る1月19日(土)に裏千家今日庵へ野田会長、森田幹事長とともに訪問させていただきました。本来であれば訪問することも簡単にはできない今日庵へ行くことのできる貴重な機会を与えていただきました。静かなお茶室の中で、新年にふさわしい「御菱葩」とおいしい薄茶を頂戴致しました。皆様も是非、長崎青松会へご入会いただき日常と離れた時間を共有しましょう。

注) 写真左から2人目の方は西野啓至先輩ではありません。同席された川崎 JC 専務理事吉澤明鈺君です。そっくりでビックリしました。



【取材後記】2019年度京都会議

まずは会場となった国立京都国際会館にて全国各地の会員が一堂に会した熱気に圧倒されました。1月19日(土)は、メインホールにてメインフォーラムである「SDGsフォーラム」を受講しました。各地の会員で埋め尽くされたロビーを抜けて何とか会場に入れたのですが1,500以上の座席は既に満席で通路も立見の方で埋め尽くされていました。SDGsを活用した地方創成への官民連携の取り組みについて、片山さつき参議院議員にご講演いただき、有意義な学びの時間となりました。その後「八千代」に移動し、LOMナイトに参加しました。神戸 JC 徐副理事長をはじめとする神戸 JC のメンバーも開始前からご参加され、終始笑いの絶えないLOMナイトでした。翌日は、「新年式典」に参加し、2019年度第68代会頭鎌田長明君の所信表明を拝聴しました。「やりましょう!」を連呼されていましたので、やらないといけないのでしょうか。初めての京都会議でありましたが、普段あまり話さないメンバーとも親睦を深めることができました。1泊の旅ではありましたが、実りの多い2日間となりました。中村委員長をはじめとする渉外交流委員会の皆様、素晴らしい準備と引率をしていただき、誠にありがとうございました。
(広報委員会/中川 崇)



OPEN 9:00 ~ 17:00
事務局員 永田梨恵子さん

永田さん Q&A

- 勤められて何年になりますか？
▶ 平成 17 年 3 月からなので今年は 15 周年です。
- キッカケは？
▶ ハローワークでなんとなく。
- 長く続ける秘訣は？
▶ 最初は年上の会員が多く緊張することもありましたが、特にストレスもなく続けられています。
- 好きなお菓子は？
▶ チョコレート系全般です。
- 好きなお酒は？
▶ 紹興酒以外であればなんでも飲みます。
- ランチは？
▶ 最近カレーを食べることが多いです。桜町にある「マティマハル」というカレー屋さんをテイクアウトして食べます。
- 永田さんからのお願い
▶ ・理事会資料などは年度順に並んでいます。使った人は元の場所に必ずもどして下さい。
▶ ・事務局のスペースが限界に達しました。事業で使ったものなど置いていかないで下さい。
- 西岡事務局長へひとこと
▶ 特にありません。
- メンバーへひとこと
▶ 事務局休みが増えてご迷惑をお掛けしますが、今後とも宜しくお願いします！



事務局紹介

事務局は長崎青年会議所の事務を処理する場所として設置されています。又、理事会・正副理事会・委員会・拡大会議等様々な議論がなされる大切な場所です。又、過去の大切な資料が保管されている場所でもあります。みなさん、事務局に行っていますか？活用していますか？事務局のことをもっと知って JC 活動に活かしましょう！

永田さんの日常

- 電話対応では、市役所などから公益委員会の案内などが多いそうです。他 LOM の OB の方から、長崎の美味しいお店を教えてくださいなどの問い合わせもあるそうです。
- 来訪者への対応、事務局備品の管理、清掃、運営費支払いなどのための銀行回り、総務 OB メール対応、年会費の管理、理事会資料のとり込みなど書き出していくとキリがありません。

拡大室だより

拡大戦略委員会 委員長 ◆ 田崎 大輔 君



第 67 年度は 50 名会員拡大をするという目標を掲げております。これは正会員全員で取り組まなければ達成が難しい事業です。寺岡理事長のお言葉に会員拡大こそ JC 運動そのものだということがあります。自身の成長にもつながり、まちのためにもなります。是非、正会員全員で取り組み、会員拡大 50 名を達成しましょう。拡大について拡大戦略委員会にできることがあれば私までご連絡下さい。